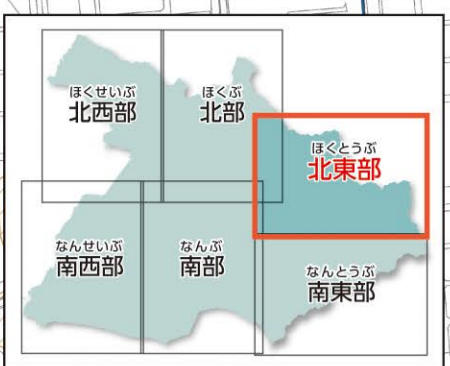




# 鎌倉市やさしいハザードマップ

北東部



- 指定避難所(ミニ防災拠点)** 家が住めなくなった時や災害の危険性がある時に逃げる避難所  
※台風や大雨の時は、状況により【拠点】と【風水害】のうちから避難所を開けます。  
(避難所を開けるときにメールなどでお知らせします。) 開いている避難所の状況 →
- 補助避難所(予備避難所)** 指定避難所(ミニ防災拠点)が足りなくなった時に使う避難所
- 広域避難場所** 地震などで大きな火事が起きた時に一時的に逃げる場所
- 交番・駐在所** **消防出張所**

- 洪水浸水による家屋流失のおそれがある区域** 川の水があふれ家が流されたり壊れたりする危険のある範囲
- 土砂災害警戒区域** 山やがけが崩れて人や建物を押しつぶす危険のある範囲
- がけ崩れ(急傾斜地の崩壊)** 大雨や地震でがけが突然崩れ落ちること
- 土石流** 大雨で水を含んだ石や土砂が一気に押し流されること

※このハザードマップは、見やすくするために表現方法を変え、色を濃くし、子どもたちが分かりやすいよう内容を簡単にしています。

**洪水浸水想定区域**  
想定される最大規模の大雨で川があふれ、水に浸かる可能性のある広さや深さを予測した範囲(外水はらん)

**水に浸かる深さの目安**

- 5.0~10.0m未満 (3階部分より上まで水に浸かるおそれ)
- 3.0~5.0m未満 (2階部分まで水に浸かるおそれ)
- 0.5~3.0m未満 (1階部分まで水に浸かるおそれ)
- 0.5m未満 (床下まで水に浸かるおそれ)

